

## Ⅱ 教育計画

### ○ 魅力ある学校づくりに向けて

本校の学区域は、学校に愛着をもち、ともに子どもたちを育てようとする意識が高く、教育活動にも協力を惜しまない地域である。そのため、本校にはPTAをはじめ、青少年委員・青少年育成地区委員・主任児童委員・保護司、町会の方々による確固とした支援体制があり、生徒の健全育成に向けた滑らかな連携が図られている。このような地域の特性を生かしながら、次のような学校づくりを推進する。

### 【目指す学校像】

— 厚い信頼関係で結ばれた学校（教師・生徒・保護者・地域） —

○生徒が自らの成長を実感でき、学ぶ喜びと自信をもてる学校

○教職員が使命感に溢れ、専門性を高めるとともに、

一人一人の生徒に寄り添い、大切に育む学校

○教師・生徒・保護者・地域が厚い信頼と絆で結ばれ、

安全で安心して楽しい生活を送れる学校

### 1 確かな学力の定着と向上を目指す学校

「よくわかる」「もっと学びたくなる」授業の工夫・改善に努め、基礎学力の定着と向上を図る。そのため、校内研修を計画的に実施し、OJTの考えに基づき、互いに授業観察を行うなど指導力の向上に努める。学力調査や教科別授業アンケートの結果をもとに指導法の工夫・改善を積極的に行う。数学の習熟度別少人数指導の充実と、区の学力向上支援講師や学校生活支援員を活用した、個に応じたきめ細かな教育体制を整える。さらに朝の時間を活用して読書活動と基礎学習を充実させる。

### 2 主体的に生きる力をはぐくむ学校

豊かな心と規範意識をもち、主体的に学校生活に取り組む生徒を育成する。そのため、道徳を要とした人権教育を推進し、道徳授業地区公開講座や講演会を計画的に行う。職場体験など多くの人と関わる体験を通して、人間としての生き方を探究させる。3年間を見通した計画的・系統的な進路指導やキャリア教育を推進し、自ら進路を選択する能力を育成する。

### 3 生徒が生き生きと安心して活動できる学校

生徒の能力や良さを最大限に引き出す教育を推進するとともに、安全で安心な学校づくりに努める。行事への取り組みを通して、生徒に集団行動の連帯感や達成感を味わわ

せ、多くの生徒が自主的・自発的に活動できるように働きかける。さらに、防犯マニュアルを活用し危機管理体制を整える。地域と連携した総合防災訓練・近隣小学校と連携した区一斉防災訓練・様々な場面を想定した避難訓練等を計画的・組織的に実施し、生徒の防災意識の高揚に努める。

#### 4 保護者や地域より信頼され、必要とされる学校

保護者や地域との連携を一層深めるとともに、小中一貫教育の推進に努める。そのため、地域への積極的な情報発信や地域人材を活用した教育活動を積極的に行い、保護者や地域との協力体制をより確固たるものにする。また、研究グループとして取り組んできた研究内容や成果を近隣小学校と共有し合いながら、「実践校」として小中一貫教育を計画的・組織的に実施する。